

常任委員会

第69号議案、第70号議案の2議案について、定例会2日目（12月9日）の本会議で質疑が行われた後、所管の常任委員会に審査が付託されました。

審査の中で議論されたおもな点は次のとおりです。

総務財政常任委員会

- 委員長 安藤 佳生
- 副委員長 制野 敬一
- 委員 沼倉 昭仁・沼倉 啓介
- 小川 正人・佐藤 英雄
- 鈴木 康弘

◎第69号議案・指定管理者の指定について（白石市小十郎プラザ）

〔質疑〕白石市小十郎プラザの年間利用者数と、そのうちバス待合所として利用する方はどれくらいか。

〔答弁〕今年度4月～11月で1万57人の方が利用されているが、内訳は集計していない。

〔質疑〕七ヶ宿町、町民バスの利用客を含むバスの待合所

としての活用状況と、サンドイッチなどの販売の検討はしているのか。

〔答弁〕財団には、従事している職員に待合所として利用できることを声かけするよう、申し入れている。七ヶ宿町には運行開始前の協議段階から、この施設について説明している。町民への周知については、今後確認していきたい。

食べ物の販売については、引き続き検討していきたい。

〔質疑〕今まではどのような形態で運営していたのか。

〔答弁〕警備委託料、清掃委託料、光熱水費などの管理費は市で支出し、1名分の人件費に相当する金額を財団に委託料として支払っていた。



白石市小十郎プラザ

建設産業常任委員会

- 委員長 山谷 清
- 副委員長 大町 栄信
- 委員 菅野 恭子・菅野 浩一
- 安齋 多実男・大野 栄光
- 志村 新一郎

◎第70号議案・指定管理者の指定について（白石駅東口駐車場・銚子ヶ森駐車場・白石駅東口自転車駐車場）

〔質疑〕指定管理者は入札により選定したのか。

〔答弁〕入札という方法ではなく、指定管理者を募集し、応募資料等の審査を行い、指



白石駅東口駐車場

定管理者として適正かどうか判断し、選定した。

〔質疑〕指定管理者の募集方法、応募の件数について伺いたい。

〔答弁〕市のホームページや広報により周知し、1社から応募があった。

〔質疑〕指定管理者制度を導入することにより、利用者へのサービスが損なわれることはないのか。

〔答弁〕今まで指定している中で、トラブルの報告はきておらず、雪が降った時の対応がいいという声がある。



指定管理者制度とは

これまで「公の施設」の管理は、適正な管理を図る観点から、財団等の公共的団体に委託先が限定されてきました。しかし、住民ニーズへの対応には、民間事業者の能力やノウハウを幅広く活用することが有効と考えられ、住民サービスの向上とともに、経費の縮減等を図る目的で、「指定管理者制度」が創設されたもので、指定管理者制度を利用することにより、地域の振興及び活性化並びに行政改革の推進につながることを期待されています。

指定管理者の手続きや業務の範囲など必要な事項は条例で定めることとされており、その指定にあたっては指定の期間等を定めた上で、議会の議決が必要です。白石市では、平成22年12月1日現在、各地区公民館、コミュニティセンターなど32施設に指定管理者制度を導入しています。

来年度から、「小十郎プラザ」に、この制度を導入するものです。